

兵庫の新しいお米「コ・ノ・ホ・シ」出荷式の開催

兵庫県とJAグループ兵庫がタッグを組み、平成28年から約10年の歳月をかけて開発した高温に強く、美味しいお米の新品種「コ・ノ・ホ・シ」の栽培を令和7年からスタートしました。本年度の記録的な猛暑の中でも順調に生育し、現在、収穫を迎えています。このたび、9月下旬の販売開始を前に「コ・ノ・ホ・シ」の初出荷を記念して、出荷式を開催します。

- 1 日 時** 9月22日（月）11:00～11:45
- 2 場 所** JA兵庫みらい加西低温農業倉庫
(加西市鶴野町1169-3)
- 3 主 催** ひょうごの水稻オリジナル品種普及推進協議会
- 4 出席者** 福本協議会長、斎藤知事、JA兵庫みらい、
全農パールライス(株)、生活協同組合コープこうべ
- 5 内 容** コ・ノ・ホ・シ出荷記念テープカット
コ・ノ・ホ・シ初出荷トラック見送り
※出荷式には一般の方はご参加いただけませんのでご了承ください。



【精米袋(統一デザイン)】

＜参考資料＞

ひょうごの水稻オリジナル品種の育成経緯と計画

ひょうごの水稻オリジナル品種普及推進協議会
JAグループ兵庫、兵庫県、(一社)兵庫県農作物改良協会、兵庫県米穀事業協同組合

- ・ 地球温暖化が進む中、夏の暑さによりお米が白く濁るなど、品質が低下
- ・ JAグループ兵庫と兵庫県が共同研究契約のもと、JAグループ兵庫から温室の整備や検査機器の導入等の支援を受け、夏の暑さに強く、おいしい新品種の育成を平成28年からスタート
- ・ 通常14年かかる品種育成を、温室等を活用し、9年に短縮
- ・ 令和7年度にキヌヒカリに替わる品種「コ・ノ・ホ・シ」がデビュー

＜1等米比率の比較 (H26～R5)＞

	過去10年平均
全 国	78.4%
兵庫県	57.2%
キヌヒカリ	36.6%



① コノホシ推進方針

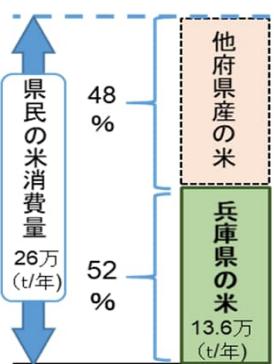


(1) 栽培方法

環境創造型農業を基本として取り組む。<兵庫県の米流通量試算>
当面の販売を担うJAグループ兵庫では、県(認証食品)の認証取得できる栽培方式の導入を進めていく。

(2) 供給先

兵庫県は米の消費量が生産量を上回る状況を踏まえ、県民に親しまれるよう県内量販店、学校給食等を基本



② コノホシ販売開始までのスケジュール

令和6年9月末 協議会HP立ち上げ

10月 育成経緯や推進方針等を記者発表

令和7年2月 名称・ロゴの発表、品種登録出願

5月 新品種栽培開始 (約150ha)

JA兵庫六甲、JA兵庫南、JAみのり、JA兵庫みらい、JA兵庫西、JA淡路日の出、JAあわじ島

9月 新品種収穫 (約500t)

9月下旬 一般販売開始、店頭販売PR

【HP、プロジェクトムービー】



【ロゴマーク】



コ・ノ・ホ・シ